

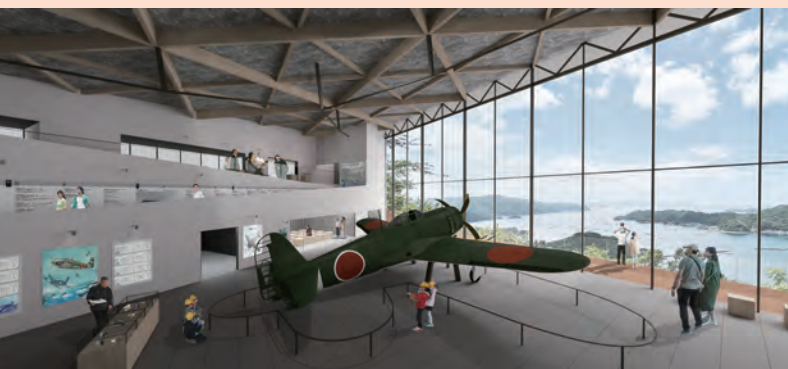


南レク公園(馬瀬地区)紫電改展示館のリニューアルについて

南レク公園は開園から40年以上が経過し、施設の老朽化や来園者の減少、人気施設の廃止や運休などが課題となっています。これらの課題を解決し効率的で持続可能な公園運営とするため、愛媛県では第3号南予レクリエーション都市公園(馬瀬地区)を「恒久平和の大切さを伝える公園」として再編する計画を進めています。具体的には、老朽化した「紫電改展示館」をリニューアルするとともに「宇和海展望タワー」や「こども動物園」は撤去する予定です。

新しい展示館の設計は、東京に本社のある遠藤克彦建築研究所が担当することが決定しています。現在、検討中の案では、「引き揚げられた紫電改実機」「紫電改がかって飛んでいた空」「発見場所の久良湾」を同時に眺められる計画としており、三角形の特徴的な建物外観は、平和への「くさび」をイメージしています。

「紫電改展示館 外観・内観イメージ 遠藤克彦建築研究所提供」
※イメージは、今後の検討により変更となる可能性があります。



紫電改は、太平洋戦争末期に開発された戦闘機で、南レク公園に展示されている機体は、昭和53年に久良湾の海底で発見され、翌年に引揚げられた国内唯一の貴重な実機です。

展示館の整備にあたっては、「紫電改展示館整備検討委員会」を設置し、「展示」「史実」「観光」「教育」のそれぞれの視点で、専門家や地元の方のご意見を伺いながら、より魅力的な施設となるよう設計を進めているところです。

紫電改展示館のリニューアルにより、海と山のある素晴らしいロケーションを最大限に生かし、地域外からも、たくさんの方にご来園いただける魅力ある施設となるよう事業を進めて参りますので、今後とも、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

愛媛県愛南土木事務所
(愛媛県土木部都市整備課)
電話:0895-72-1145



愛媛県
ホーム
ページ